

問題

レイヤの削除ができません。

対象製品

「V-nas」シリーズ全般

回答

該当レイヤの情報が図面上で使用されている場合、削除できません。
メッセージの内容を確認して、所定の処理を行った後、削除して下さい。

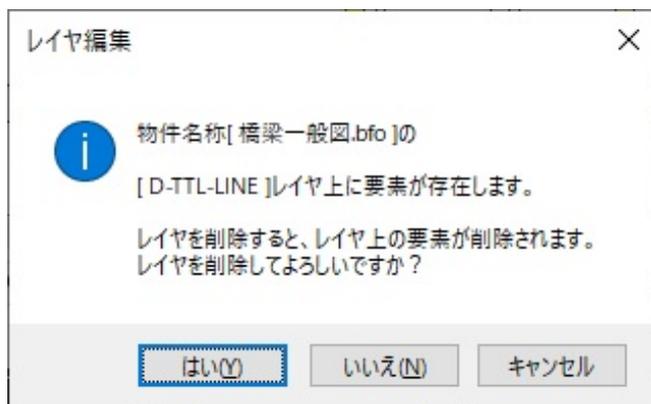
操作手順

対象コマンド：

[V-nas 標準モード]：[編集] タブー [レイヤ] カテゴリ 『レイヤ編集』 コマンド

[V-nas クラシックモード]：『編集-レイヤ』 コマンド

例 1：レイヤ上に要素が存在します



該当レイヤ上に要素が存在する場合、上記メッセージが表示されます。[はい]ボタンを選択するとレイヤと一緒にレイヤ上の要素も削除されます（専用系 CAD では削除したレイヤをアンドゥで戻すことができかねますのでご注意ください）

該当レイヤ上の要素は、該当レイヤ以外のレイヤに変更する、もしくは不要な場合は要素を削除して下さい。その際、現在アクティブになっているページ以外も、すべてのページにおいて該当レイヤを使用して要素が作図されていないことをご確認下さい。

～要素数確認手順～

- 1、『ツール-計測-要素数』コマンドを実行します。

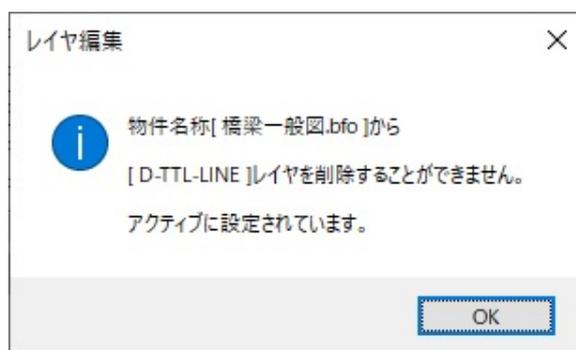
- 2、「要素選択ツールパネル」を[全部]、「フィルタパネル」を[レイヤフィルタ:(該当レイヤ)]と設定し、図面上でクリックして下さい。
 - 3、V-nas 画面右下の要素数を確認してください。該当レイヤに要素が存在していた場合、その数が表示されます。右クリックすると、計測した要素数とその属性の詳細が表示されます。
- 計測した結果、該当レイヤ上に要素がなかった場合は、該当レイヤ以外のレイヤに属しているグループ要素の、グループ内要素の一部が該当レイヤの情報を使用している場合があります。
- グループ内要素のレイヤは表面化されないため、『ツール-計測-要素数』コマンドでは計測対象になりません。この場合は、『編集-要素分解』コマンドにてグループ要素を分解し、グループ化前のレイヤ=該当レイヤ上に要素を戻した後、変更、削除を行って下さい。

例2：アクティブに設定されています

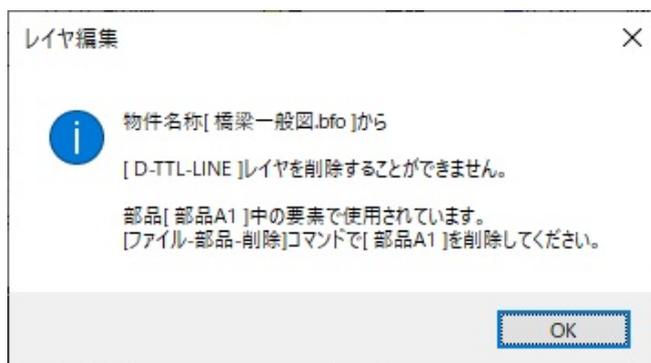
該当レイヤがアクティブ（=作図設定になっている）レイヤに設定されています。

アクティブレイヤを該当レイヤ以外に変更して下さい。

アクティブレイヤを変更する場合は『編集-レイヤ』コマンドを実行後し【レイヤ編集:ダイアログ】内で該当以外のレイヤをリスト内より選択後画面右下[アクティブレイヤ切り替え]ボタンで可能です。



例3：部品[XXXX]の中で使用されています



図面上に作図、登録されている部品の中に、該当レイヤが属性となっている要素があります。

部品を分解し、部品化前のレイヤ=該当レイヤ上に要素を戻し、変更、削除を行った後、部品登録を削除して下さい。

～部品分解、登録削除手順～

1. 『編集-要素分解』コマンドを実行します。
2. 「要素選択ツールパネル」を[全部]、「フィルタパネル」を[要素種別フィルタ:部品]と設定し、図面上でクリックして下さい。
3. V-nas 画面右下の要素数を確認してください。部品要素が存在していた場合、その数が表示されます。右クリックをすると、部品が分解されます。
4. 再度図面上でクリックします。この時、V-nas 画面右下の要素数が0になったままであれば図面上の部品はすべて分解されています。
要素数が表示された場合、部品が残っているので、再度右クリックして分解を実行して下さい。この作業は、クリックした時に要素数が0になるまで繰り返します。
6. 分解したことにより、該当レイヤ上に要素が戻ります。該当レイヤ以外のレイヤに変更するか、削除して下さい。
7. 『ファイル-部品-削除』コマンドを実行します。
【部品削除:ダイアログ】が表示され、登録されている部品が表示されます。
8. 該当の部品名を選択し、[削除]ボタンをクリックしますと部品が削除されます。[OK]ボタンをクリックしてダイアログを閉じます。